



懸かけほし橋

ぎかいだより

2018. 4. 26 No.49



多目的ドーム整備事業に着手	2
町政を問う(一般質問：1人)	8
一部施設の利用料を無料化へ	10
平成30年度は10路線を整備予定	11

「より高く」 (防火凧揚げ大会)

・発行 おいらせ町議会 ・編集 議会広報編集調査特別委員会

〒039-2192 青森県上北郡おいらせ町中下田135-2 TEL 0178-56-2111 FAX 0178-56-4364

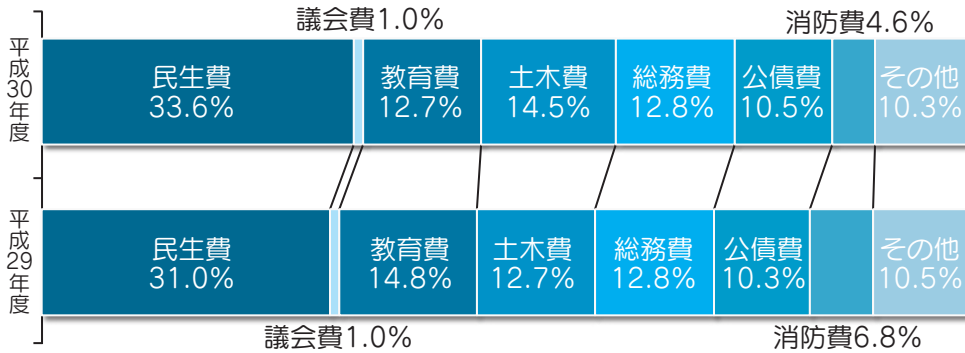
おいらせ町ホームページ <http://www.town.oirase.aomori.jp/>

QRコード読み取り機能付きの携帯電話等で読み込むと、議会ホームページに接続できます。→

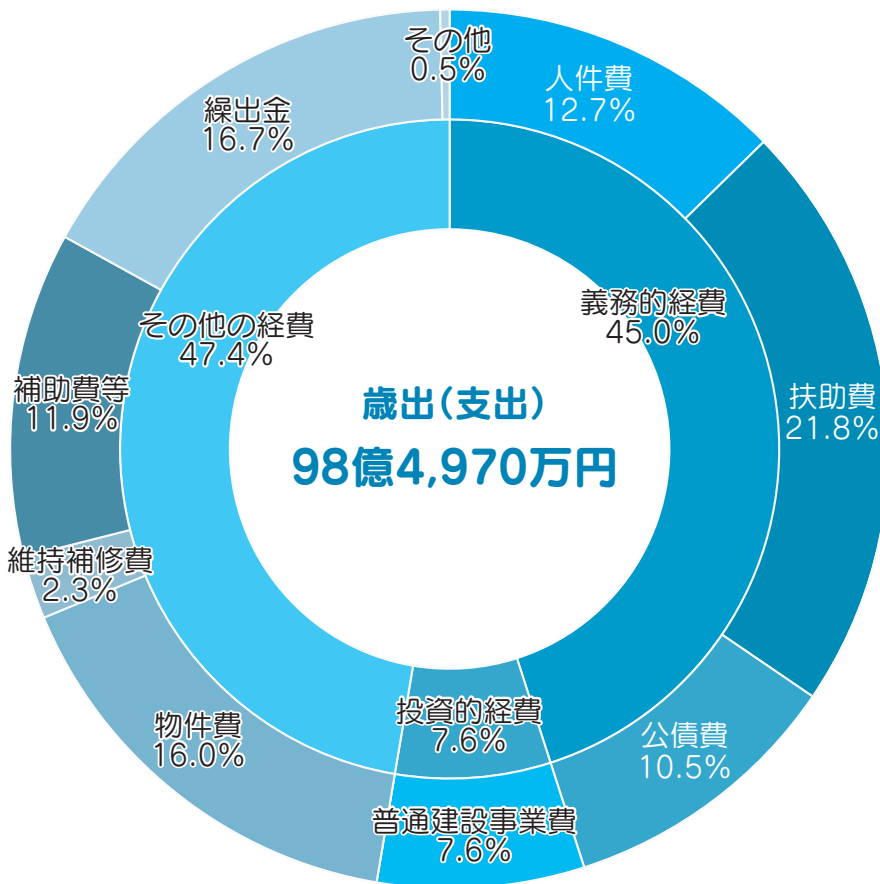


整備事業に着手

万円ほか関連費用を計上



一般会計 歳出予算構成グラフ(目的別)



一般会計 歳出予算構成グラフ(性質別)

ポイント
前年対比

- ・扶助費1億2,954万円増加
- ・公債費(借金の返済)3,466万円減少
- ・投資的経費6億3,068万円減少
- ・物件費1億9,377万円増加
- ・維持補修費1,078万円増加

平成30年第1回定例会は、3月7日から12日までの6日間の会期で開かれました。平成29年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算、平成30年度一般会計及び特別会計当初予算のほか、教育委員の任命など、報告3件、承認1件、諮問1件、議案42件が上程され、審議の結果いずれも原案のとおり承認、可決しました。

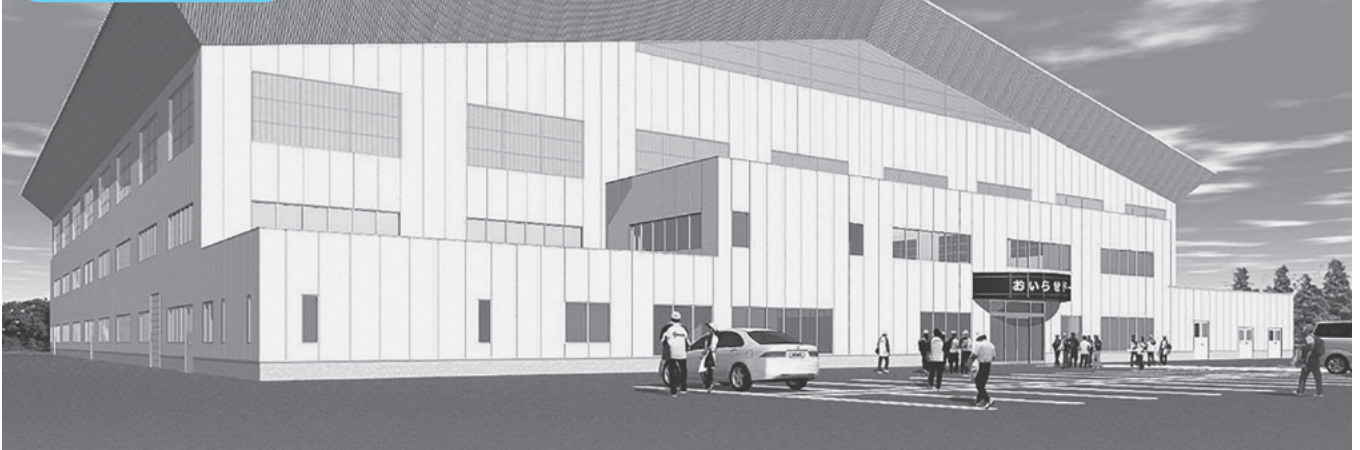
一般質問には、1人の議員が登壇し、一問一答方式により町当局の考えを質しました。

扶助費：児童手当や乳児・高齢者・重度心身障がい者の医療費に使う経費
投資的経費：道路や公園、学校などの施設の建設費、大規模修繕費といった町の資産の形成につながる経費
物件費：人件費に計上されない賃金、旅費、交際費、消耗品や備品購入費、委託料などの消費的性質の経費

30年度
予算

多目的ドーム

実施設計委託料5,000



多目的ドーム完成予想図

特別会計の予算

国民健康保険特別会計

24億3,056万円(19.6%減)

奨学資金貸付事業特別会計

2,222万円(13.1%減)

公共下水道事業特別会計

10億9,511万円(1.3%減)

農業集落排水事業特別会計

1億2,543万円(3.8%減)

介護保険特別会計

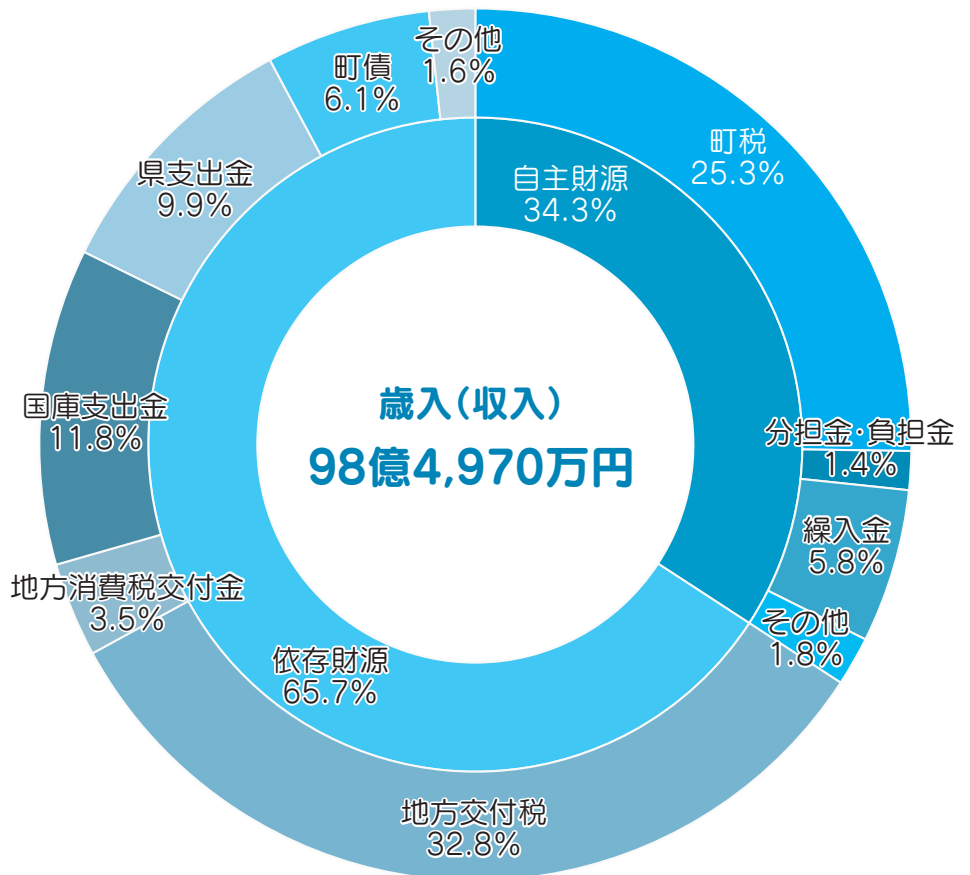
23億1,024万円(0.1%増)

後期高齢者医療特別会計

1億8,198万円(7.2%増)

病院事業会計

10億3,165万円(0.2%減)



一般会計 歳入予算構成グラフ

自主財源：町が自主的に収入できるお金。

依存財源：国や県など、町以外の法律・基準・意思により決定され、町に分配・交付されるお金。

ポイント 前年対比

- ・町税1億1,377万円増加
- ・繰入金(貯金取り崩し)1億6,639万円減少
- ・地方交付税4,476万円減少
- ・県支出金3億1,096万円減少
- ・地方債(借り入れ)7,060万円減少

予算特別委員会 ―主な質疑―

平成30年度一般会計及び各特別会計・病院事業会計予算案は、議長を含む全議員をもって構成された予算特別委員会（委員長・西館芳信議員）で審査しました。町政全般にわたり、多くの質疑がありました。紙面では質疑の一部を紹介します。



西館芳信議員の議事を進行する様子

洋光台分譲保留地

思い切った販売検討を

問 洋光台にある軟弱地盤町有地はどうなっているのか。

答 1月15日から2月末まで活用希望事業者を募集したが、応募はなかった。今後あらためて募集する予定である。

地域おこし協力隊員

報酬の見直しを

問 地域おこし協力隊員1名分の報酬が計上されているが、安すぎるという意見がある。条件を見直すべきだ。

は使ってみたということであった。

学校トイレ改修

工事はいつから

問 木ノ下小学校・木ノ下中学校のトイレ改修工事は夏休み中に行うのか。全部洋式化しないことだが、和式トイレは何基残すのか。

答 国から補助金が7月に認められてからになるので、契約時期は8月になり、夏休みの工事は難しいと考えている。和式トイレは各階男女1基ずつ残すので、木ノ下小学校の場合は6基のうち16基が和式トイレとなる。

おいらせの伝統芸能

備品購入に支援を

問 鶏舞の烏帽子や着物が揃っていないし、足りていない。子どもたちが

がかわいそうだから対策を講じてほしい。

答 これまでも着るものとか必要な備品等は補助事業で対応してきたので、使える補助事業を探して対応したい。

問 発表する機会が増えてくるので、一日でも早くお願いしたい。

答 おいらせ町の伝統芸能を途切れさせてはならないと思うので、次の町長に強く申し伝えていきたい。

子どもの貧困

町にもあるのか

問 「子供の貧困実態調査委託料」とあるが、貧困とはどういう家庭をいうのか。

答 貧困の状況にある子どもの実態把握、支援ニーズの調査のため実施するが、両親の収入がパート的な仕事で安定しない、ひとり親、育児放棄、DVなどという事例がある。

調査の方法はどの

ように行うのか。

町民プールに関する

委託業務の内容は

問 町民プール管理業務委託料とプール事業インストラクター派遣業務委託料の内容は。

答 郵送で800世帯程度を対象にアンケート調査を行う考えである。

学校授業としての利用

は考えているのか。

答 6月から9月までのプール監視を委託するもので、常時3人、水槽そばには2人がいて監視を行う。インストラクター派遣事業は10回程度のアクアビクスや水泳教室等を考えている。

小中学校に授業での利用

を確認したところ、百石小、甲洋小のほか、木内々小からも申し込みがあり、他の小学校からも天候や日程の調整がつけ

かつてのスケートの町

復活に取り組みを

問 かつて百石中、下田中はスケートの全国大会で優勝している。現在はどうかっているのか。

答 以前に比べるとスケートをする環境が整っておらず底辺の拡大ができていないが、全国大会

平成30年度の主な事業

・ 定住促進対策事業	3,707万円
・ 下田公園野球場ラバーフェンス塗装工事費	369万円
・ いちよう公園園路改修工事費	480万円
・ 下田第6分団消防ポンプ自動車購入費	2,500万円
・ 木ノ下小学校トイレ改修工事費	2,275万円
・ 百石中学校外構工事費	4,692万円
・ 木ノ下中学校トイレ改修工事費	1,243万円
・ 北公民館床張替工事費	263万円
・ 東公民館屋根外壁等塗装工事費	699万円
・ 町民プール運営事業	1,343万円
・ 多目的ドーム整備事業	7,455万円
・ 学校給食センター管理運営事業	2億4,903万円
・ 旧給食センター解体工事	5,235万円

町民プール、無料開放へ 大山将棋記念館も全館無料化へ

— 議案第9・23号 —

町民プールの完成に伴い、公の施設の設置と管理について定めた町民プール条例制定の提案がありました。また大山将棋記念館についても入館料を無料とする条例改正の提案があり、議会では審議の結果、原案どおり可決しました。



プール完成後に施設整備状況について調査を行う町議会議員

今年6月にオープンする町民プールについて定めた条例では、プールの名称は「おいらせ町民プール」とし、使用料は無料となりました。

また、大山将棋記念館条例を改正し、一部コーナを除き有料となっている入館料について、利用者の利便性の向上と情報発信等の事業効果の拡大を図るため無料とすることになりました。

【質疑】
問 広報でプールの名称を募集していたのは。
答 正式名称は「おいらせ町民プール」とするが、親しんでもらうため

に施設の愛称を募集している。

問 大山将棋記念館の入館者数をふやそうとするのなら、現在限定的となっている囲碁クラブの利用率も高めるべきではないか。

答 ほかの団体の利用を妨げるものではないので、活用してほしい。

問 囲碁クラブは自主的だが、将棋は町が主導でやっている。そのやり方を見直し、将棋クラブに移管すべきでは。

答 将来的にはそのことも検討しながら、行政だけではなく町全体として取り組んでいければと考えている。

問 将棋文化は旧百石町におけるまちづくりや教育の一環としての関わりがあったことの理解が不足していないか。

答 旧町時代から教育、町の活性化という見地から将棋事業に携わり、将棋を普及、推進してきたので、そこは充分に今後も考えていきたい。

その他の報告・審議案件

◆ 専決処分報告

○ 学校給食センター電気設備整備工事請負契約の一部変更契約締結

○ 学校給食センター厨房設備整備工事請負契約の一部変更契約締結

◆ 町特定教育・保健施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

○ 学校給食センター外構工事請負契約の一部変更契約締結

◆ 町国民健康保険条例の一部改正

◆ 町職員の高齢者部分休業に関する条例の制定

◆ 町職員の高齢者部分休業に関する条例の制定

◆ 町職員の配偶者同行休業に関する条例の制定

◆ 町承認地域経済牽引事業のために設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の制定

◆ 町執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正

◆ 町ハートピア基金条例の一部改正

◆ 町国民健康保険税条例の一部改正

◆ 町職員の修学部分休業に関する条例の制定

◆ 町職員の高齢者部分休業に関する条例の制定

◆ 町職員の配偶者同行休業に関する条例の制定

◆ 町公園条例の一部改正

◆ 町道路占有料徴収条例の一部改正

◆ 町菜飯地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

◆ 町営住宅管理条例の一部改正

◆ 町立学校給食センター条例の一部改正

◆ 町道の路線廃止

◆ 町道の路線認定

◆ 町職員の修学部分休業に関する条例の制定

◆ 町職員の高齢者部分休業に関する条例の制定

◆ 町職員の配偶者同行休業に関する条例の制定

◆ 町承認地域経済牽引事業のために設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の制定

◆ 町執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正

◆ 町ハートピア基金条例の一部改正

◆ 町国民健康保険税条例の一部改正

◆ 町職員の修学部分休業に関する条例の制定

◆ 町職員の高齢者部分休業に関する条例の制定

◆ 町職員の配偶者同行休業に関する条例の制定

◆ 町公園条例の一部改正

◆ 町道路占有料徴収条例の一部改正

◆ 町菜飯地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

◆ 町営住宅管理条例の一部改正

◆ 町立学校給食センター条例の一部改正

◆ 町道の路線廃止

◆ 町道の路線認定

補正予算

子どものための教育・保育給付費を増額、児童館防犯カメラ設置費125万円を追加

平成29年度一般会計補正予算（第7号専決） 主な内容

【主な財源（歳入）】	
●財政調整基金の取り崩し	3,500万円
【主な事業（歳出）】	
●除雪対策費	3,500万円

平成29年度一般会計補正予算（第8号） 主な内容

【主な財源（歳入）】	
●町税（町民税・固定資産税）	2,426万円
●国庫支出金	1億9,578万円
●町債	3億8,230万円
【主な事業（歳出）】	
●公共施設整備基金積立金	5,000万円
●小学校耐震改修工事費（木内々小・百石小）	7,000万円
●百石中学校講堂改築工事費	5億6,970万円



改築が行なわれる百石中学校講堂

◆一般会計補正予算（第7号）

既定予算の総額に3500万円を追加、予算総額を106億6409万円とし、2月5日付けて専決処分したことについて報告があり、承認を求められました。

◆一般会計補正予算（第8号）

既定予算の総額に5億8745万円を減額し、

◆国民健康保険特別会計

予算総額を112億5154万円としました。歳出の内容は公共施設整備基金積立金の追加のほか、子どものための教育・保育給付費4490万円の増額などです。

特別会計

◆国民健康保険特別会計

補正予算（第3号）既定予算の総額から1

◆介護保険特別会計（第4号）

既定予算の総額から12225万円を減額し、予算総額を22億3911万円としました。歳出の主な内容は、保険給付費、地域支援事業費、基金積立金の減額です。

◆奨学資金貸付事業特別会計（第2号）

既定予算の総額から92万円を減額し、予算総額を2247万円としました。歳出の内容は、基金積立金の減額です。

◆公共下水道事業特別会計（第3号）

既定予算の総額から1030万円を減額し、予算総額を11億46万円としました。歳出の主な内容は、委託料及び公課費の減額です。

◆農業集落排水事業特別会計（第3号）

既定予算の総額から16万円を減額し、予算総額を1億3363万円としました。歳出の主な内容は、事業費の精査による工事費の減額です。

◆後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）

既定予算の総額に908万円を増額し、予算総額を1億8159万円としました。歳出の内容は、後期高齢者医療広域連合納付金の増額です。

◆病院事業会計補正予算（第3号）

収益的収入及び支出の既定予算額から38万円を減額し、予算総額を9億7378万円とするほか、資本的支出の既定予算額から360万円を減額し、予算総額を7771万円としました。その内容は、人件費や器械備品購入費等の減額です。

人事案件

◆人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

委員の任期満了に伴い、引き続き齊藤晴美氏を候補者として推薦する提案があり、議会では全会一致により推薦することに同意しました。

任期は、平成30年7月1日から平成33年6月30日までの3年間となります。

齊藤 晴美氏（二川目）



◆町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

委員の辞任に伴い、木内々小と下田中のPTA会長のほか町子ども会育成連合会長を務めた経歴

を持つ吉米地晃仁氏を教育委員に任命する提案がありました。

議会では全会一致により任命することに同意しました。

任期は、平成30年3月8日から平成31年5月12日までとなります。

吉米地 晃仁氏（木崎）



◆町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

委員の任期満了に伴い、引き続き谷地武氏、玉川吉一氏、種市岩男氏の3名を委員に選任する提案がありました。

議会では全会一致により選任することに同意

しました。
任期は、平成30年5月13日から平成33年5月12日までの3年間となります。

谷地 武氏（七軒町）



玉川 吉一氏（木ノ下）



種市 岩男氏（新敷）



第1・2回議員全員協議会

1月29日（月）と2月14日（水）に議員全員協議会が開催され、各案件について協議しました。

【第1回】

◆百石高等学校魅力向上のための支援等について

百石高校を将来にわたって存続させていくために町が検討組織を設置することについて説明がありました。

◆第7期介護保険事業計画・高齢者福祉計画（案）について

平成30年度から32年度までを期間とする第7期計画案について説明がありました。

【第2回】
◆平成30年度当初予算案の概要について

一般会計・特別会計の当初予算の概要について説明がありました。

◆町個別施設計画（案）について

町が保有する公共施設の今後の方向性について

説明がありました。

◆町承認地域経済牽引事業のために設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の制定について

法律の規定により制定される条例について説明がありました。

◆国保制度改革と平成30年度町国民健康保険財政の概要について

国保制度改革の概要と改革に伴う町国保財政の枠組みの変更、保険税率について説明がありました。

◆第7期介護保険計画及び第7期介護保険料について

第1回協議会で説明された計画案の決定と保険料の設定について報告がありました。

◆町民プール条例の制定について

無料となる大山将棋記念館の展示ゾーン



使用料を無料とする条例を制定することについて説明がありました。

◆大山将棋記念館の入館料無料化について

来館者の増加を見込み、入館料を無料化することについて説明がありました。

◆町多目的ドーム整備基本計画案について

整備検討委員会の報告書に基づき作成された基本計画案の内容について説明がありました。

町政を問う

～ ここが聞きたい 一般質問 ～

ページ	質問事項	質問議員
9	1. 町震災復興計画について 2. 大山将棋記念館の活性化について	平野 敏彦

※「一般質問」は、行財政全般にわたる議員主導による政策論議です。年4回の定例会で行われます。

議員が、町の一般事務について、執行機関に対しその執行の状況及び将来の方針等について所信をただし、事実関係を明らかにすることにより、現行の政策を変更、是正させ、あるいは新規の政策を採用させるなどの目的効果があります。

※一問一答方式の場合、60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

「ぎかいだより懸橋」では、質問した議員が原稿を作成しており、スペースの都合上、質問と答弁を要約しています。

※会議録は、議会事務局（本庁舎3階）や町議会ホームページ（<http://www.town.oirase.aomori.jp/site/gikai/>）で閲覧できます。また、本会議場での傍聴もお待ちしております。



平野 敏彦 議員

町震災復興計画の達成状況は

町長「92事業と7つの要望のうち 90事業と6つの要望を完了」

4つの目標を掲げた町震災復興計画
その取り組み内容と達成状況は

平野 東日本大震災から7年。町震災復興計画の取り組み内容は。

町長 「住民生活の復興」
として、住宅の再建、車や家財購入の支援、生活資金の貸し付け、保険料などの減免の他、医療費の免除を行った。

「産業・経済の復興」
として、漁船・漁具の再購入や、農地の除塩や農機具等資機材の再取得の支援、被災企業に対する災害見舞金、融資や利子の補助を実施した。

「災害に強いまちづくり」として、津波避難計画の作成、避難施設や避難路の整備、物資の備蓄、防災訓練を実施している。

「社会基盤の復興」として、国道338号の歩道整備や、防潮堤のかさ上げ、河川改修など実施し、また百石道路避難階段の整備が実現した。

平野 震災復興計画の

達成状況は。

町長 震災復興計画の4つの基本目標は24項目に分類され、全部で92の事業と7つの要望事項となっており、現時点では90の事業と6つの要望事項について完了・達成されている。

平野 震災復興計画の評価の方法は。

町長 住民アンケートなどにより、関係課で評価に関する会議を行い、中間報告書を作成し、復興庁に報告している。

平成32年度末に再度評価に関する取組みを行い、最終評価報告書を作成する予定である。

平野 関係課で評価をする被災者の意見は反映されない。その方法は

改め、いろんなメンバーを加えてみてはどうか。

まちづくり防災課長 最終年度となる32年度は、そのような形で評価をして、周知につなげたい。

平野 東日本大震災復興基金の今後の取り崩し計画は。

町長 国から交付された東日本大震災復興交付金基金は、災害公営住宅の家賃補助事業が平成32年度まで続くことから、32年度分の取り崩しを最

藤井聡太6段の活躍

大山将棋記念館の活性化につなげては

平野 最年少記録を更新

新中の藤井聡太6段の活躍による大山将棋記念館への波及効果は。

教育長 記念館の入館

者数は、年々増加傾向にあり、今年度は昨年度の7290人を上回り、過去最高になるものと見込

後に計画終了となる。

寄附金を財源とした東日本大震災復興推進基金は平成28年度で主な活用事業を終了したが、今年度以降は震災復興計画にもとづく備蓄品購入事業の資金として継続的に活用していく。

んでいる。

また将棋グッズの売り上げも昨年度の1.5倍となっており、藤井6段の活躍による将棋への興味や関心、その影響は大山将棋記念館にも波及している」と認識している。

平野 藤井6段の対局をテレビで放映し、大山将棋記念館で実況解説をしてはどうか。

教育長 インターネットの動画配信では将棋の専用チャンネルがあり、藤井6段の対局もリアルタイムで配信されているため、大山将棋記念館で放映することは可能だと考えている。

実況解説については、解説ができるほどの知識を持ち合わせた方を町が確保することは困難であるが、全国将棋まつり実行委員会や日本将棋連盟青森おいらせ支部とともに、活性化策を検討する必要があると考えている。

平野 女流棋士を招き、県内の児童生徒を対象にした全県的な将棋教室を開催してはどうか。

教育長 現在、町内に限定せず小中学生を対象にした将棋教室を年間24回開催しており、また町の将棋大会等の際に、プロ棋士や女流棋士にお越しいただき、将棋教室や対局指導を行っており、大変盛況となっている。

女流棋士等による将棋教室は、招くには費用や、棋士のスケジュール調整等含め実施は難しいが、年1回の特別ゲストとして招くことは実行委員会や青森おいらせ支部とともに検討する必要があると考えている。

一部施設の利用料を無料化へ

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会（橋山忠委員長）では、1月25日（木）に所管事務調査を行い、社会教育・体育課の説明を求めました。

○大山将棋記念館の入館料無料化について

平成17年8月にオープンした大山将棋記念館の入館料について説明を求めました。

現在は、無料将棋ラウンジコーナーを除き入館料を徴収していますが、平成25年度にシアター設備が故障したため、平成26年度まで一時的に入館料を無料としています。

しかし、入館料無料化について意見要望等が増え、日本将棋連盟等関係団体からも賛成する声があることから新年度から無料化の検討をしています。

町では無料期間中の来館者数が増加していた実績から、無料化により来館者の増加と旅行代理店

め、防犯カメラ設置の考えはないか。

答 常時 監視員もいるので考えていないが、今後検討したい。なおロッカーはすべて鍵付きである。

○多目的ドーム整備基本計画案について

「多目的ドーム整備基本計画案」について説明を求めました。

町多目的ドーム整備検討委員会から提出された

検討報告書に基づき作成した整備基本計画（案）では、下田公園東側を建設場所とし、屋内グラウンド部分は65m四方とする人工芝仕上げであり、2階部分には幅1・5×2・0mのランニングコース（1周250m）を設置する計画です。また事業費は約16億7000万円を見込んでおり、事業完了まで3年半を要する予定です。



町民の健康増進のため、利用料金は無料とする町民プール

タブレット操作体験会を実施

1月29日（月）、第1回議員全員協議会終了後にタブレット端末の操作体験会を開催しました。



タブレット端末の使い方を学ぶ議員

タブレット端末を使用したペーパーレス会議システムを導入している市町村議会が全国的に増加しており、青森県内でも八戸市議会や五所川原市議会などで導入されています。

システム導入により、議会関係資料用紙の節約、印刷作業の省力化や

保管・廃棄に係るコスト削減といった利点があります。

体験会には10人の議員が参加し、カメラや地図などの基本操作のほか、タブレット端末を使った議員活動の事例を学び、ペーパーレス会議用アプリの操作を体験しました。

平成30年度は10路線を整備予定

産業民生常任委員会

産業民生常任委員会（西館芳信委員長）は、3月19日（月）に委員会を招集し、平成30年度町生活関連道整備基本計画や下水道事業について、地域整備課に対して説明を求めました。

◆第1回委員会

○平成30年度生活関連道整備基本方針について
町に対して要望等のある生活関連道の整備には、



改良工事が行われる木ノ下地区の丁字路

約167億円の工費が見込まれていますが、平成30年度に予定している町道整備箇所について説明を求めました。

整備予定の10路線の中には旧下田第5分団屯所跡地の丁字路交差点（木ノ下）の改良や、三沢市春日台地区から三沢市民病院までのアクセス道路となる住吉町線の整備事業について説明がありました。

また、町が管理する橋りよの修繕計画、町道の舗装維持管理計画についても説明されました。

○国及び県管理施設整備 要望について

国・県が管理する道路や河川施設に対する町の整備要望の内容について説明を求めました。

整備要望の中には、国道338号の歩道整備や小学校周辺の県道の横断歩道のカラー舗装化など交通安全対策を含めた要

望箇所があることが説明されました。

○下水道事業について

下水道事業に関する計画について説明を求めました。

青森県馬淵川流域下水道の計画の見直しに合わせた町流域関連公共下水道

道の計画変更について説明されました。

○下水道使用料について

下水道使用料について説明を求めました。

下水道事業の経営戦略に基づき、将来的に持続可能な下水道経営を目指すため検討を進めてきた

平成30年度 生活関連道整備計画選定路線

(1) 町道整備事業（町単独事業）

【工事】（予定額6,890万円）

No.	種別	町内会名	路線名	延長	工事内容
町道整備				予定額	5,790万円
1	継続	緑ヶ丘	緑ヶ丘22号線	150m	舗装
2	継続	本町	苗振谷地南線	60m	側溝
3	継続	二川目	二川目1号線	180m	舗装、側溝
4	継続	間木	間木4号線	130m	舗装
5	継続	鶉久保	鶉久保地区15号支線	126m	側溝
6	新規	木ノ下	木ノ下・二川目線	40m	舗装、側溝
交通安全対策				予定額	1,100万円
7	継続	木ノ下小	青葉線	60m	側溝
8	継続	百石小	百小通学路線	60m	側溝

※No.1、6は平成30年度中に完了する見込みです。

(2) 町道整備事業（国補助事業）

【工事】（予定額1億2,400万円）

No.	種別	町内会名	路線名	延長	工事内容
9	継続	—	下前田2号線	600m	舗装、側溝

(3) 道路新設改良総務事業（国補助事業）

【委託費】（予定額3,361万円）

No.	種別	町内会名	路線名	延長	工事内容
10	継続	—	住吉町線	278m	設計、調査

使用料の改定について、これまでの検討状況等の説明がありました。担当課からは、今後、使用料の改定においては、必要に応じ、産業民生常任委員会に諮りたいとの説明がありました。

第2回定例会のお知らせ

平成30年6月7日（木）午前10時から
新町長が就任後、初の定例会が開会します。

町議会では、町民のみなさんの生活に直結した重要な問題が審議されています。みなさんが選んだ議員の活動や町政の動きを知るためにも、ぜひ議会の傍聴にお越しください。

なお、傍聴席は39席（報道関係者席6席含む）と限りがあります。先着順となりますので、傍聴をご希望の方は、議会開催日に、お早めにお越しください。

- 問い合わせ 議会事務局（本庁舎3階）
- 電話 0178（56）2112



表紙写真をお寄せください

あなたの作品を「ぎかいだより懸橋」に掲載しませんか。表紙の写真を募集中です。おいらせ町の「自然」「伝統行事」「イベント」など、おいらせ町の魅力あふれる写真をお待ちしています。

詳細は、議会ホームページの確認または、議会事務局までお問い合わせください。

送付先	おいらせ町議会事務局 「議会広報写真」係
TEL	0178-56-2111（代表）
FAX	0178-56-4364
Mail	gikai@town.oirase.aomori.jp

平成29年度 おいらせ町議会議長の交際費を公表します

種別	件名	金額（円）
会費	「穂ノ泉」新酒完成披露会	3,000
会費	おいらせ町連合PTA総会・懇親会	2,000
贈答	議会運営委員会調査活動のお礼 （山梨県昭和町）	1,830
会費	上北郡町村議会議長会定例会・懇親会 （第1回）	3,000
会費	おいらせ町地域振興協議会総会・懇親会	2,000
贈答	産業民生常任委員会調査活動のお礼 （北海道標津町、羅臼町）	3,200
会費	三沢地区連合防犯協会定時総会・意見交換会	4,000
贈答	総務文教常任委員会調査活動のお礼 （神奈川県中井町、埼玉県坂戸市）	4,400
会費	おいらせ地域岩手県人会総会	2,000
会費	上北郡町村議会議長会定例会・懇親会 （第2回）	4,000
会費	全国将棋祭り棋士を囲む歓迎レセプション	4,000
会費	国保おいらせ病院名誉院長夫妻を送る会	5,000
慶弔	元百石町助役葬儀（生花・香典）	25,000
協賛	おいらせ下田まつり祭ばやし競演会	10,000
会費	六戸町町制施行60周年記念式典・祝賀会	1,000
会費	上北郡町村議会議長会定例会・懇親会 （第3回）	3,000
その他	大島理森衆議院議長就任祝賀広告 （東奥日報、デーリー東北）	32,400
会費	青森県選出国會議員との懇談会	8,000
会費	おいらせ町消防団活動報告会	5,000
会費	新年を祝う会	3,000
弔慰	元百石町議會議員葬儀（生花・香典）	25,000
会費	上北郡町村議会議長会定例会・懇親会 （第4回）	3,000
祝儀	おいらせ町消防団出初式（19分団）	44,500
会費	おいらせ町消防団長藍綬褒章受章祝賀会	5,000
贈答	総務文教常任委員会調査活動のお礼 （岩手県紫波町、山形県庄内町）	3,960
会費	町消防団ポンプ車配置記念祝賀会	5,000
26 件		212,290

編集後記

全国的に豪雪、低温と厳しかった冬が終わり、待ちに待った春。

町民のみなさまにはお忙しい日々を過ごしているものと思います。

さて、昨年からの整備を進めていた新設の給食センターが完成し、4月の新学期から学校給食が提供されます。新給食センターでは施設で炊き上げたご飯を週4回提供し、アレルギー対応調理室を設置、食育の重要性を学ぶこともできます。

しかし、もっとも気になるのは地元食材自給率を高め、安全で安心な美味しい食事であることが大前提でありたいと思います。

広報委員 澤上 勝

